

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名： 寿生の丘

施設種類： グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護施設(該当に○)

日時： R8 年 4 月 17 日 14 時 ～ 15 時

会場： ケアハウス寿生の郷 会議室

出席者：

(人数)

利用者代表	1 人	駅前交番職員	1 人
利用者家族	1 人	高齢者あんしん支援センター職員	1 人
地域住民の代表	1 人	出雲市職員	1 人
その他(GH管理者・GH係長・DS管理者・保育園園長・総務部長)			5 人

(議題)

1：事業（活動）報告

2：意見交換

1. グループホーム管理者より事業（活動）報告

(1) R7 年度第 6 回開催以降の活動報告等

・月行事（春のお茶会、誕生会）、日課（各種体操、散歩、家事活動など）、日々の活動（塗り絵、歌唱、お花見ドライブなど）

・入退所状況：なし

・内部研修：介護現場におけるハラスメントについて（3 月）
感染学習「手荒れを予防しよう」（3 月）

・感染症について：発症なし

・その他：・避難訓練（3 月）

(2) 入所者状況報告（3 月 31 日現在）

[入所者 18 名（男性 1 名）（女性 17 名）][年齢 86～102 歳]

2. 意見交換

《あんしん支援センター》

- ・ 102 歳の方がいるが介護度は？

(GH管理者) 介護度は2。洗濯物たたみなどの家事は好まないが、常に色鉛筆や筆記用具、漢字や計算ドリルなど持ち歩いていて時間があればされている。天気が良いと外へドライブでもしたいと話される。

自分の気持ちを発することが出来たり、好きなことを続けているのが元気の秘訣なのかと思う。

《駅前交番所長》

- ・ 今週末は夏日の日があると。先日一般家庭で救急車で運ばれ、原因が高齢者の脱水症状だった。施設でもご利用者の水分補給の管理をしっかりしてほしい。特殊詐欺について。3月に過去最高額の3億円被害の詐欺事件があった。1、2月で2億円の被害があり、昨年を上回るペース。警察の取り組みで携帯電話に詐欺防止アプリを入れてもらうことをしている。警察庁推奨のアプリを開発された。年代関係なく全員にインストールしてもらいたいといろいろなところで広報してもらっている。海外からの電話はかかってこない、警察からのデータが集約されていくなどいろいろな設定ができる。

《地域ボランティア》

- ・ 春バテなのか毎年この時期体調が崩れる。こちらのお手伝いもしたいと思っているのでまた呼んでほしい。

《家 族》

- ・ 先日警察の方が家に来て早速アプリを入れてもらった。割と簡単だったので皆さんもぜひ。

《総務部長》

- ・ 現在グループホームは満床だが昨年5月から1年程入れ替わりがない。良いことだと思う。職員が一生懸命ケアしていることもある。職員も認知症ケアを勉強しながらやっている。今年度もよろしく。

《保育園園長》

- ・ 保育園も良い天気になると散歩に出かけるようになった。また時々寄らせてもらいたい。

《DS 管理者》

- ・ 今年度もGHと一緒に活動できたと思う。現在待機は何名か？

(GH管理者) 25名。少し増えている。

DSでも3名待機がいる。入所、通所どちらでも居心地が良いところにいられたら良いかと思う。

《利用者》

- ・焼き芋は簡単。食べるのにもいい。頭から抜けてしまって。あとからあれがあったとか思い出すことはあっても今ここで浮かんでこない。

《市役所》

- ・この辺りはいろいろな施設があるが系列の施設なのか？
(GH管理者) .法人は2つあるがグループ。もう一つのグループホームに相談をしたり、かかりつけである病院にもなにかあればすぐに相談できるので法人内にいろいろあると助かることが多い。

《GH 管理者》

- ・今年度も外部評価を8月から行う予定。ご協力をお願いしたい。

以上